

2023 年 8 月 17 日

株式会社ヘッドウォーターズ
(コード番号：4011 東証グロース)

「Azure OpenAI Service」を独自データ学習させる為の 生成 AI 活用プラットフォーム 「SyncLect Generative AI」サービス開始

AI ソリューション事業を手掛ける株式会社ヘッドウォーターズ（本社：東京都新宿区、代表取締役：篠田 庸介、以下「ヘッドウォーターズ」）は、日本マイクロソフトが提供する「Azure OpenAI Service」を活用した生成 AI プラットフォーム「SyncLect Generative AI」サービスを開始したことをお知らせいたします。



ヘッドウォータースでは、「Azure OpenAI Service」による企業向け GPT サービスラインナップ拡充を行い、生成 AI ならびに LLM（大規模言語モデル）と当社の技術力を活かした企業向け AI システムを提供してまいりました。ChatGPT は既に膨大な量のテキストを学習していますが、企業で業務利用するためには、各社の業務ナレッジを GPT モデルに学習させて、用途に合わせた回答ができるよう各社でカスタムを行っていく必要があります。

また ChatGPT をカスタム無しで利用すると、次のような課題が発生します。

- ・企業内ナレッジだけでは最新情報まで網羅できていないため、Web サイトから外部データを参照させたい
- ・プロンプトの共通化や管理機能が整っていない
- ・API を利用する場合、文字数制限があり、エラーを起こしてしまう
- ・企業内ナレッジのドキュメント参照ができない
- ・より複雑なタスクや計算処理をさせたい

このような ChatGPT のカスタムニーズに対して、ヘッドウォータースでは「Azure OpenAI Service」を活用した生成 AI プラットフォーム「SyncLect Generative AI」サービスによって対応してまいります。このサービスを利用する顧客は、社内外のデータを活用することでより業務に特化した学習を施すことができ、かつ GPT モデル基盤の利用を短納期で実現、より一層の業務効率化やサービス展開に活用することが可能となります。

■「SyncLect Generative AI」とは

SyncLect Generative AI は、ChatGPT 単体ではできない機能課題に対する強化・拡張を行うための LLM ライブラリ「LangChain」を Microsoft Azure 環境に最適化したプラットフォームで、ChatGPT カスタム済みの機能を提供します。また、本サービスの利用者はチャット画面上からモード切替を選択することで、独自学習済みの対話エージェントを呼び出して利用することも可能になります。

（機能特徴）

- ・Cognitive Search を使った社内ドキュメント参照モデル
- ・外部データを取得し文脈として与える Grounding モデル
- ・プロンプトテンプレートや専門知識ごとに準備する対話エージェントの保持・管理
- ・プライベート接続や暗号化などセキュアなエンタープライズ Azure をお客様 Azure 環境で自動構築
- ・PDF データなどの OCR によるテキスト化 API
- ・音声データをテキスト化した後に誤字チェックを行う API(※1)
- ・文字数制限に対応するための自動文章分割
- ・演算処理やベクトル類似性検索
- ・Microsoft Teams、Power Apps、WebUI、スマートフォンアプリなどのマルチインターフェース対応
- ・利用ログの可視化

SyncLect Generative AI は、最短 1 日から始められる「Power Platform」向け AI チャットボット（※2）を導入頂いたお客様へも「ハイエンドモデル」として拡張可能となっています。

また「プロンプトエンジニアリングラボ」サービス（※3）を導入頂いている構築フェーズのお客様もご利用頂けるよう準備しております。

■ Azure OpenAI Service とは

OpenAI 社とマイクロソフト社のパートナーシップから生まれた「Azure OpenAI Service」は、さまざまなユースケースに応じて特定のニーズに合わせた最適化が可能となる業界をリードするコーディングおよび言語 AI モデルを提供するサービスです。セキュリティ、信頼性、データプライバシー、ID 認証、有害コンテンツのフィルタなどエンタープライズ企業が OpenAI Service を利用するための Azure マネージドサービスです。

[Azure OpenAI Service – azure.microsoft.com](https://azure.microsoft.com/ja-jp/services/openai/)

■ 今後について

今後は、プロンプト自動生成や IoT メタデータ学習、自然対話で買い物ができるプロンプトアクション、プロンプトマネジメントシステムなど様々な機能拡張を行い、生成 AI における様々なサービス展開を図ってまいります。また、当社の掲げるアライアンス戦略において既に導入が決定している顧客企業ともビジネスパートナーとなり、共に生成 AI 経済圏を拡大する取り組みを行ってまいります。

なお、本件による当社の当期業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

■ 参考

(※1) [「Azure OpenAI Service ×音声」による企業向け GPT サービスラインナップについて](#)

(※2) [Microsoft365 利用企業向けに「Azure OpenAI Service」を最短 1 日から始められる「Power Platform」向け AI チャットボット導入サービス開始](#)

(※3) [「Azure OpenAI Service」利用企業向けに LLM 技術のナレッジシェアと伴走支援体制を構築する「プロンプトエンジニアリングラボ」サービス開始](#)

■ 商標について

Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

<会社情報>

会社名：株式会社ヘッドウォータース

所在地：〒163-1304 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー 4 階

代表者：代表取締役 篠田 庸介

設立：2005 年 11 月

URL：<https://www.headwaters.co.jp>

<本件のお問い合わせ>

株式会社ヘッドウォータース

メール：info@ml.headwaters.co.jp